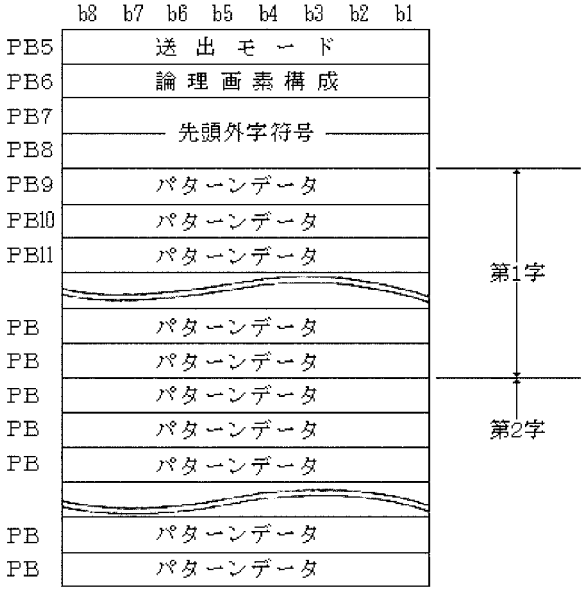
ｂ２	ｂ１	データ圧縮方式
0	0	非圧縮
1	0	圧縮（モディファイドハフマン符号）

別表第二十五号　ＤＲＣＳ図形表示による図形の符号化

項目	符号化の内容
１　ＤＲＣＳデータユニットデータの構成	別記第１に示すとおりとする。
２　ＤＲＣＳ図形表示による図形の符号化	⑴　ＤＲＣＳ図形は、別表第二十号⑷に示すＤＲＣＳ符号集合の外字符号の組合せにより表示する。 ⑵　送出モードは、パターンデータの送出と着色の方法及びデータの初期化動作を示す。 パターンデータの送出及び着色方法は２進値によりｂ８からｂ５までで示し、「０」の場合、非圧縮パターンデータを２色に塗り分ける方法とし、その他の場合は、未定義とする。 データの初期化動作は、ｂ１が「１」の場合、全ての外字符号集合のデータのクリアを行い、ｂ１が「０」でｂ２が「１」の場合は、そのデータユニットデータでパターンデータを送出する外字の属する外字符号集合のデータのクリアを行うものとする。 ｂ３及びｂ４は未定義とする。 同一番組データ内においてすでにパターンデータを送出した外字のパターンデータを送出する場合は、ｂ１又はｂ２を「１」とし、非一括形番組において各ページデータ内の最初にあるＤＲＣＳデータユニットを送出する場合は、ｂ１を「１」とする。 ⑶　論理画素構成は、２進値によりＤＲＣＳパターンデータの論理画素構成を示し、各論理画素構成の指定は別記第２に示すとおりとする。 ⑷　先頭外字符号は、送出する先頭のパターンデータに対応する外字符号を指定する。 複数の外字のパターンデータを送出する場合、先頭以降のパターンデータに対応する外字符号はその値が１ずつ増えるものとする。 １のＤＲＣＳデータユニットデータで２以上の外字符号集合にわたるパターンデータの送出は行わないものとする。 １バイトＤＲＣＳデータユニットデータでは、ＰＢ７で外字符号集合との対応を指定し、04／１はＤＲＣＳ－１、04／２はＤＲＣＳ－２、……04／14はＤＲＣＳ－14、04／15はＤＲＣＳ－15とする。また、ＰＢ８で各外字符号集合における外字符号の値２／１から７／14までの範囲で指定する。 ２バイトＤＲＣＳデータユニットデータではＰＢ７で対応する外字符号の第１バイト、ＰＢ８で第２バイトを指定する。 ⑸　パターンデータは、論理画素構成で指定する構成の画素を左から右へ主走査、上から下へ副走査して、各画素ごとに前景の場合は「１」、背景の場合は「０」とし、データ列を先頭のバイトからｂ８……ｂ１の順に順次配列する。 文字のパターンデータを送出する場合、文字のデザイン枠は別記第３を標準とする。 ＤＲＣＳ特殊サイズ１画素構成により送られた文字データを異なるサイズで表示する場合、特殊サイズ１画素構成のデザイン枠と各サイズでの表示のデザイン枠との関係は、別記第４に示すとおりとする。 同時に定義できるＤＲＣＳの最大データ量は、基本機能の場合200パケットとし、追加機能を含む場合は、800パケットとする。ただし、ＤＲＣＳ及びＤＪＣＳを同時に定義する場合を含む。

別記第１　ＤＲＣＳデータユニットデータの構成



別記第２　ＤＲＣＳパターンデータの論理画素構成

列番号／行番号	論理画素構成		伝送バイト数
	名称	論理画素構成	
07／３	横書標準サイズ画素構成	$16^{横}\times24^{縦}$	48
07／８	横書中形サイズ画素構成	８×24	24
07／１	横書小形サイズ画素構成	８×12	12
07／10	縦書標準サイズ画素構成*	24×20	60
07／11	縦書中形サイズ画素構成*	24×12	36
06／２	縦書小形サイズ画素構成*	12×12	18
06／11	特殊サイズ１画素構成	16×20	40
06／４	特殊サイズ２画素構成*	20×20	50
07／12	欧文文字画素構成*	６／10	８

注　欧文文字画素構成においては、パターンデータ（以下「ＰＤ」という。）の⑻のｂ４からｂ１は「０」とし、無効のデータとする。